

空調設備の圧縮機の更新を用いた温室効果ガス排出削減事業

株式会社たまや勅使店(パチンコ店)において、従来使用していたGHP(LPガスを燃料とした空調設備)よりもエネルギー効率の高いEHP(電気をエネルギー源とした空調設備)7台を導入することによって、燃料であるLPガスの使用量を削減し、そのことにより温室効果ガスの使用量を削減しようとするものです。適用方法論としては、「空調設備の圧縮機の更新」に該当します。

プロジェクトの実施場所	香川県高松市
削減量(予測)	年間 93 t-CO2
在庫量(2012年6月時点)	79 t-CO2
クレジットの発行時期	平成27年 3月
1t-CO2あたりの希望単価	¥3,000

【カーボン・オフセットに、地域応援のために】

企業や自治体から排出されるCO2をオフセットするために本プロジェクトから創出されるクレジットを使用することで、企業イメージの向上にお役立て下さい。

また、地元に着した企業が協力し合って実現しつつある本プロジェクトを応援いただき、地域のCSR向上に役立てていただければ幸いです。

<従来のGHP>





<EHP>



LPガスの使用量削減

より少ないCO2
排出削減量で
楽しいひと時を



たまや勅使店

■担当者連絡先

(株)たまや 営業部営業課 課長 武上
087-862-7373、携帯090-8978-2625
hisashi@energytech-jp.com